



平成 21 年 1 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社ネットプライスドットコム
代表者名 代表取締役社長 兼 グループCEO 佐藤 輝英
(コード番号 3328 東証マザーズ)
当社親会社
会 社 名 株式会社サイバーエージェント
代表者名 代表取締役社長 藤田 晋
(コード番号 4751 東証マザーズ)

平成21年9月期 (第2四半期連結累計期間および通期)
業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年10月31日付け「平成20年9月期 決算短信」にて公表した平成21年9月期 第2四半期連結累計期間および通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正

(1) 平成21年9月期 第2四半期連結累計期間 (平成20年10月1日～平成21年3月31日)

業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 6,400	百万円 57	百万円 36	百万円 0
今回修正予想(B)	6,600	180	180	20
増減額(B-A)	200	123	144	20
増減率(%)	3.1%	215.7%	400.0%	—
(ご参考) 前期実績(平成20年9月期 中間期)	5,812	194	154	35

(2) 平成21年9月期 通期 (平成20年10月1日～平成21年9月30日) 業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 13,200	百万円 200	百万円 174	百万円 20
今回修正予想(B)	13,200	200	200	20
増減額(B-A)	0	0	26	0
増減率(%)	—	—	14.9%	—
(ご参考) 前期実績(平成20年9月期 通期)	12,017	259	191	25

2. 修正の理由

第1四半期において、ギャザリング事業の景気低迷に対応した低価格戦略が奏功し、売上高が好調に伸長したことに加え、低価格戦略を実現するために広告宣伝費等の固定費の削減に努めたことで、営業利益が予想を上回っていること、営業外収益として、為替差益17百万円、投資有価証券売却益14百万円を計上したため、経常利益が予想を上回っていることから、平成21年9月期第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、当期純利益が当初予想を上回る見込みとなりました。

なお、平成21年9月期通期の予想につきましては、下記の理由から経常利益のみ修正いたします。

- ①景気はさらに悪化すると予測しており、ギャザリング事業の売上高の見通しは楽観を許さず、さらに戦略的な低価格を押し進める方針であることから売上高総利益率が低下すると見込んでいること。
- ②コマースインキュベーション事業では、アリババ株式会社との提携による中国への輸出事業に取り組み始めるなど、引き続き海外関連の新規事業に積極的に投資していく方針であること。
- ③景気及び為替変動等による減損リスクがあること。

以上

ご注意：本資料に記載されている業績予想は、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提にしており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

問い合わせ先：	株式会社ネットプライスドットコム	コーポレート本部	03-5739-3350
	株式会社サイバーエージェント	広報・IR室	03-5459-0227